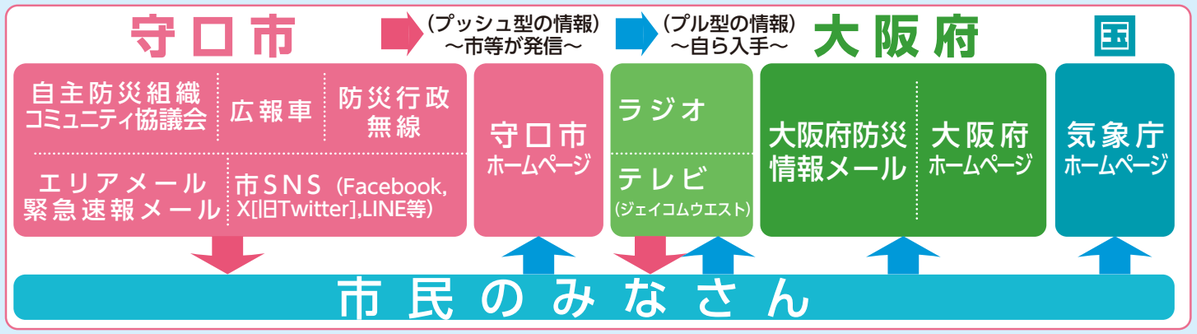
防災情報の伝達経路



「災害モード」宣言の実施について

大阪府では、広域的な大規模災害が発生もしくは迫っていることを府民や事業者等に呼びかける「災害モード宣言」の運用を開始しました。

例）強い台風の接近が見込まれる場合などに、市民に不要不急の外出を控えていただくことや、守口市から発信される避難情報等に注意するよう、事前の備えを促します。

水害の避難情報と警戒レベル

市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4（避難情報）で必ず避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等（警戒レベル）				防災気象情報（警戒レベル相当情報）				
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	警戒レベル	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
	<警戒レベル4までに必ず避難!>							
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・氾濫注意報	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1	早期注意情報	早期注意情報	早期注意情報	早期注意情報

市区町村長は、河川や雨の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等（警戒レベル）の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

防災情報

情報の入手方法は？

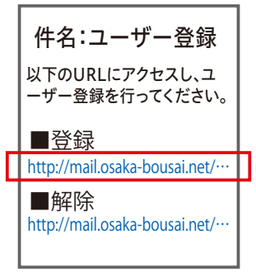
地域に発表された気象情報や避難情報などの防災情報をメールで大阪府がお知らせします。

防災情報メール【大阪府】

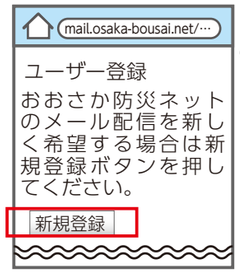
1 下の二次元コードを読み込むか次のアドレスを入力し、空メールを送信。

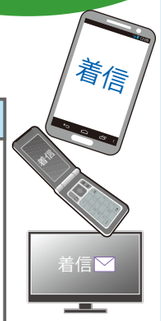
touroku@osaka-bousai.net

2 メールが自動配信されます。受信メールのURLから登録画面を開いてください



3 「新規登録」ボタンを押します。

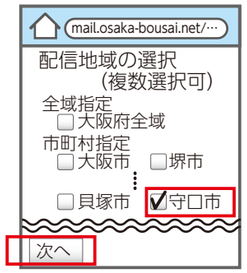




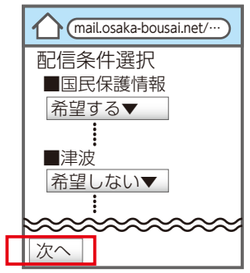
4 「利用規約」を読んで「同意する」ボタンを押します。



5 配信希望の地区を選択します。（次へ）



6 配信希望条件を選択します。（次へ）



7 登録内容を確認したら「登録」ボタンを押します。



8 登録完了

防災情報の確認

避難所開設情報 守口市の被害情報

- NHK データ放送
- 防災情報メール（上記案内をご確認ください）
- ジェイコムウエスト
- 市ホームページ　守口市　ホームページ　検索
- 市フェイスブック　守口市　フェイスブック　検索
- 市 X（旧 Twitter）　守口市　X　検索

守口市、大阪府内の被害情報

- おおさか防災ネット https://www.osaka-bousai.net/
- 防災情報メール（上記案内をご確認ください）

気象情報

- 気象庁ホームページ https://www.jma.go.jp/jma/index.html
- NHK データ放送（視聴方法） https://www.nhk.or.jp/data/faq/#faq_1

大阪防災アプリ

GPS情報を利用して自分がいる場所の防災情報をリアルタイムで受け取ることができます。

大阪防災アプリ　検索

河川情報 河川防災情報【大阪府】（リアルタイム）

大阪府　水位情報　検索

河川の水位がリアルタイムで見られます。

雨量状況 川の防災情報 レーダ雨量（XRAIN）【国土交通省】（リアルタイム）

XRAIN　検索

レーダ雨量計で観測した雨量情報が見られます。

降雨予測 解析雨量・降水短時間予報【気象庁】

解析雨量・降水短時間予報　検索

6時間後までの降雨予測が見られます。

川の水位 川の防災情報【国土交通省】

川の防災情報　検索

雨雲の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で見られます。

災害時緊急情報

緊急地震速報・災害時緊急速報メール

◆緊急地震速報　**（プッシュ型通知です。登録等は不要です。）**

最大震度が5弱以上または長周期地震動階級が3以上と予想された場合に、震度4以上または長周期地震動階級3以上が予想される地域に対して気象庁から発表され、テレビやラジオ、携帯電話等で入手することができます。

緊急地震速報が発表されてから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から数十秒と極めて短い時間です。緊急地震速報が発表されると、**テレビやラジオなどでは「チャイム音」、携帯電話では「ブザー音」**が流れます。

「チャイム音」はNHK、「ブザー音」はNTT ドコモのホームページで試聴することができます。緊急時、とっさに身を守る行動がとれるように、前もって試聴しておきましょう。

◆エリアメール・緊急速報メール

守口市では、災害情報や避難指示などを迅速に伝達できるように、NTTドコモが提供する「エリアメール」、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルが提供する「緊急速報メール」を運用しています。

◇受信できない場合

- 通話中やパケット通信中の場合
- 圏外及び電波状態の悪い場所にいる場合
- 電源OFF及び電源OFFモードや航空機モードの場合
- 配信対象エリア外の場合
- 対応機種でない場合
- 受信設定がなされていない場合



◇特徴

受信料は無料で、登録も不要、受信すると専用着信音が流れ表示されます。

気象等の特別警報の主な種類と内容

気象庁ホームページ
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/warning_kind.html

レベル５ 氾濫特別警報	レベル５氾濫特別警報は、台風や集中豪雨等により河川の氾濫の起こるおそれが著しく大きくなることが予想される場合に発表します。※
レベル５ 大雨特別警報	レベル５大雨特別警報は、台風や集中豪雨等により浸水害の起こるおそれが著しく大きい降雨量に相当する大雨が予想される場合に発表します。
大雪特別警報	大雪特別警報は、数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合に発表します。
暴風特別警報	暴風特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表します。
暴風雪特別警報	暴風雪特別警報は、数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合に発表します。
波浪特別警報	波浪特別警報は、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合に発表します。

※洪水予報河川（気象庁が国土交通省または都道府県の機関と共同して、区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報を行うことをあらかじめ指定した河川）以外の河川については、レベル５大雨特別警報の中で扱います。

防災行政無線

デジタル同報系防災行政無線

災害発生時、指定避難所をはじめとする市内66箇所に設置した屋外拡声局により、災害情報や避難情報等を一斉伝達するものです。全国瞬時警報システム（J−アラート）情報の伝達も可能になりました。強い風雨の時は聞きとりにくい弱点がありますので、拡声器による音声伝達とエリアメールや緊急速報メールによる文字伝達が相互に補完しあうことで強力な情報伝達体制を構築しています。



防災行政無線の
放送内容が確認できます！

防災行政無線で放送した内容を、電話応答サービスで確認できます。

電話番号：
06-6992-1910　06-6992-1913
06-6992-1914　06-6992-1916
06-6992-1917　06-6992-1918

気象等の危険警報の主な種類と内容

レベル４ 氾濫危険警報	レベル４氾濫危険警報は、急激な水位上昇によりまもなく氾濫危険水位を超え、さらに水位の上昇が見込まれる場合や、氾濫危険水位に到達した場合に発表します。
レベル４ 大雨危険警報	レベル４大雨危険警報は、表面雨量指数がレベル４大雨危険警報の対象となる1km格子において、レベル４大雨危険警報の基準値に到達することが予想される場合や、流域雨量指数がレベル４大雨危険警報の対象となる河川の1km格子において、レベル４大雨危険警報の基準値に到達することが予想される場合に発表します。

気象等の警報の主な種類と内容

レベル３ 氾濫警報	レベル３氾濫警報は、氾濫危険水位に到達することが見込まれる場合や、避難判断水位に到達し、さらに水位の上昇が見込まれる場合に発表します。
レベル３ 大雨警報	レベル３大雨警報は、表面雨量指数、流域雨量指数またはその両方を組み合わせた基準のいずれかががレベル３大雨警報の基準値に到達することが予想される場合に発表します。
大雪警報	大雪警報は、降雪や積雪による住家等の被害や交通障害など、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
暴風警報	暴風警報は、暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
暴風雪警報	暴風雪警報は、雪を伴う暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。暴風による重大な災害のおそれに加え、暴風で雪が舞って視界が遮られることによる重大な災害のおそれについても警戒を呼びかけます。ただし「大雪＋暴風」の意味ではなく、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときには大雪警報を発表します。
波浪警報	波浪警報は、高波による遭難や沿岸施設の被害など、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

災害時の安否確認方法

ＮＴＴ災害用伝言ダイヤル「１７１」

ＮＴＴでは、地震など大災害発生時、家族や知人などの安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながりにくい状況の緩和を図るため、災害時に限定してご利用可能な「災害用伝言ダイヤル（171）」を提供しています。

1 7 1 をダイヤルする

- 録音するときは **1** → 被災地の電話番号、携帯電話、IP電話の電話番号をダイヤルしてください。 → 録音する
- 暗証番号を利用する録音は **3** → ※市外局番からダイヤルしてください。 → 録音する
- 再生するときは **2** → (○○)△△△△−×××× → 再生する

- サービスの利用可能な電話は、加入電話、公衆電話、ひかり電話および災害時に避難所などに設置する特設公衆電話からご利用できます。携帯電話や他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者にお問い合わせください。
- 伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての人が聞くことができます。聞かれたくないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗証番号を決めておく必要があります。

NTT災害用伝言板「Ｗｅｂ１７１」

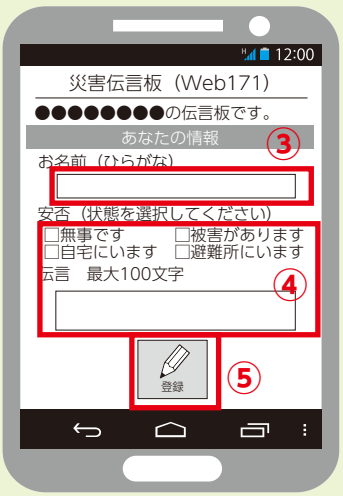
多言語対応（英語・中国語・韓国語）

【web171(https://www.web171.jp/)】

ＮＴＴでは、日本国内で震度６弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に、パソコンや携帯電話で安否確認ができる「災害用伝言板」を提供しています。

登録方法





① ご自身の電話番号（ハイフンなし）を登録します。
② 「登録」を押します。
③ ご自身のお名前を登録します。
④ 安否状態を選択します。伝言があれば入力します。
⑤ 「登録」を押します。

確認方法



① 相手の電話番号（ハイフンなし）を登録します。
② 「確認」を押すと相手の伝言が確認できます。

※各携帯電話会社も同様のサービスを行っています。詳しくは各携帯電話会社のHPをご確認ください。
機種等によって利用方法や画面が異なる場合があります。

体験利用のご案内　<災害用伝言ダイヤル（171）&災害用伝言板（web171）

体験利用日

- **毎月１日及び15日** 00:00 ～ 24:00
- **正月三が日**（1月1日 00:00 ～ 1月3日 24:00）
- **防災週間**（8月30日 9:00 ～ 9月5日 17:00）
- **防災とボランティア週間**（1月15日 9:00 ～ 1月21日 17:00）

伝言保存期間
伝言保存期間は体験利用期間のみ

利用料金

<災害用伝言ダイヤル（171）>　伝言蓄積等のセンター利用料は無料です。
NTT 西日本または NTT 東日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。
他通信事業者の電話から発信する場合の通話料については各通信事業者にお問い合わせください。
※<災害用伝言板（web171）>体験利用であっても通信料は発生します。